

Si-R G121 V20.12 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	内容
1	NDproxy機能	NDproxy機能をサポートする
2	ブレイクアウト通信改善	装置再起動後のブレイクアウト通信再開までの時間を短縮改善する

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V20.06～V20.09	トラフィック可視化を有効にし、ポリシーラーテイング(CSG)を使ってether2グループ間で転送時、負荷によって通信不可となる場合がある。
2	V20.06～V20.09	ether 1 グループで、vlan idが0のバケットを受信すると、エラーログ0xd4000001 を出力し、装置が再起動する場合がある。
3	V20.06～V20.09	DNSスヌープ利用時に、複数PCからのDNS/TCP通信で宛先ポート番号が重複した場合に装置が再起動することがある
4	V20.06～V20.09	装置起動時に内部ポートがlinkdown状態で起動する(0xa70009a0)場合がある。
5	V20.06～V20.09	watchdog clock error (0x85150000 0x00000040) 検出時、連続してエラー出力してしまう